

平成22年度 福山大学大学院 薬学研究科 博士後期課程第2次 学生募集要項

1. 募集人員

医療薬学専攻 5名

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 修士(薬学)の学位を有する者及び平成22年3月までに取得見込みの者
- (2) 理科系大学大学院において修士の学位を得た者及び平成22年3月までに取得見込みの者
- (3) 外国において前2号の学位に相当する学位を授与された者及び平成22年3月までに取得見込みの者
- (4) 文部科学大臣の指定した者
- (5) その他本研究科において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

3. 出願期間

平成22年2月15日(月)から平成22年2月20日(土)まで

出願書類を持参する場合の受付は、8時30分から16時までとする。

(但し、土曜日の受付は8時30分から12時までとする。)

4. 試験の期日及び場所

期日 平成22年3月1日(月) 集合 午前10時

場所 福山大学12号館1階大学院講義室

5. 出願手続

次の書類に検定料を添えて、本学庶務課内大学院入試係に持参するか又は簡易書留郵便で、上記3の出願期間中に必着するように郵送すること。

- (1) 入学願書・受験票(本学所定のもの。)
- (2) 修士課程修了(見込)証明書又は修士学位取得(見込)証明書(出身大学において作成したもの。)
- (3) 成績・単位修得証明書(出身大学長又は研究科長が作成し、厳封したもの。)
- (4) 研究志望理由書(本学所定のもので1,200字程度にまとめたもの)
- (5) 健康診断書(本学所定のもので、医師が診断し作成証明したもの。平成21年4月以降に受診したものであること。但し、本学出身者については、福山大学健康診断証明書をもって替えることができる。)
- (6) 受験許可書(在職中の者のみ提出する。様式随意。但し、所属長が作成したもの。)
- (7) 返信用封筒(本学所定の封筒に住所・氏名・郵便番号を明記し、速達料加算の郵便切手を貼付すること。)

(8) 写真2葉(たて5cm×よこ4cm)最近3ヶ月以内に撮影した上半身・正面・脱帽の写真を入学願書及び受験票に貼付のこと。

(9) 宛名票(合格通知用等)(本学所定のもの。)

6. 検定料 30,000円

郵送により出願する場合は、本学所定の振込依頼書(本要項に添付。)で銀行振込みとし、「振込取組済証明書」を手続関係書類とともに必ず提出すること。

7. 願書提出先

(〒729-0292) 広島県福山市学園町1番地三蔵

福山大学庶務課内大学院入試係(電話(代表)084-936-2111)

8. 選抜方法

入学者の選抜は、学力試験(外国語、口述試験)及び提出書類などを総合して行う。

専攻名	期日 科目	平成22年3月1日(月)	
		学力試験(外国語)	学力試験(口述試験)
医療薬学専攻		(10時30分～12時30分) 外国語(英語)	(14時～) 専門科目及び修士論文を中心とする口述試験

9. 合格発表及び入学手続

(1) 合格発表 平成22年3月8日(月) 学内掲示及び本人宛通知

(2) 入学手続締切日 平成22年3月18日(木)

10. 注意事項

- (1) 受験者は、学力試験当日には必ず受験票を持参すること。
- (2) 一度提出した出願書類、検定料は理由の如何を問わず返却しない。

11. 諸納付金 (参考)「平成21年度入学生分」

費目	納入時期	前期納入	後期納入	合計
入学金		200,000 ※	—	200,000 ※
授業料		650,000	650,000	1,300,000
合計		850,000円	650,000円	1,500,000円※

※本学薬学研究科博士前期課程学生が博士後期課程へ進学する場合、入学金全額免除となります。

12. 研究分野

(出願前に第一志望の研究室教員に必ず連絡を取ってください。)

専攻分野	研究室	教員	研究内容
医薬化学	有機薬化学	藤岡晴人教授	○機能性を有する大環状ホリアミン化合物のコンピュータグラフィクスによるデザインとその合成
	医薬品化学	日比野俐教授 町支 臣成 准教授	○生理活性天然物・複素環合成への電子環状反応の応用 ○生理活性複素環合成へのタンテム環化反応の開発 ○医薬品素材の合成化学的探索
	生体機能解析学	石津 隆教授	○生体による薬物分子認識機構の解明 ○アルカロイド系天然有機化合物を基盤とする創薬研究
	天然物薬品化学	澁谷 博孝教授 大橋 一慶教授	○天然薬物由来の生理活性物質の探索 ○植物に関する共生システムの科学的解明 ○天然有機化合物の機能開発に関する研究
	漢方薬物解析学	岡村 信幸教授	○漢方薬の多成分同時分析に関する研究 ○漢方薬成分の腸管代謝に関する研究 ○漢方薬の製剤学的研究
生命薬学	生化学	森田 哲生教授	○脂質など物質代謝学 ○癌など細胞の増殖に関する研究 ○高脂血症の基礎的研究
	衛生化学	古野 浩二教授 杉原 成美教授	○活性酸素の生理活性機能に関する研究 ○医薬品、環境汚染物質の体内動態に影響を及ぼす薬物輸送蛋白質に関する研究 ○生活習慣病とその予防に関する研究
	免疫生物学	赤崎 健司教授	○リソソーム形成機構に関する研究 ○抗原提示細胞に局在するリソソーム膜タンパク質の構造と機能 ○DNAワグチンの基礎研究
	分子微生物学	福長 将仁教授 宇野 勝次教授	○回帰熱発症の分子生物学的解明と予防に関する研究 ○ツツカミシ病媒介ダニの遺伝学的研究 ○薬物アレルギーの発現機構の解明 ○医薬品安全管理の構築
	ゲノム創薬科学	松井 隆司教授	○炎症関連遺伝子の転写制御ネットワークの解析 ○虚血・低酸素応答におけるオファン核内レプター機能解析 ○骨形成におけるオファン核内レプター機能解析
	臨床分析化学	鶴田 泰人教授 井上 裕文 准教授	○分析試薬の開発に関する研究 ○生体成分の分析に関する研究 ○医薬品の分析に関する研究
	薬品分析化学	小嶋 英二郎 准教授	○血液成分分析に関する研究 ○血液型物質に関する分子生物学的研究

専攻分野	研究室	教員	研究内容
医療薬剤学	薬物動態学	金尾 義治教授 田中 哲郎教授	○抗癌剤を含有する高分子治療剤の合成と評価 ○高分子を用いた遺伝子担体の設計と評価 ○遺伝子診断に基づく薬物動態予測と投与設計の個別化
	薬剤設計学	片山 博和教授	○抗てんかん薬の体内動態及び投与設計 ○薬物の経肺吸収
	医療薬剤学	吉富 博則教授 佐藤 英治 准教授	○薬剤の配合変化と相互作用 ○酵素感受性放出制御製剤の開発 ○医薬品による血糖変動の発現機構に関する研究
	薬剤情報解析学	江藤 精二教授	○抗がん剤による副作用の軽減化に関する研究 ○がん化学療法の適正化に関する研究 ○ジェネリック医薬品の品質評価
	薬理学	塩見 浩人教授 田村 豊 准教授	○ハムスターの冬眠制御機構解明に関する研究 ○神経障害性痛覚過敏の発現機序解明に関する研究 ○モルネの耐性形成機序解明に関する研究
	応用薬理学	西尾 廣昭教授	○セロトニンによる心臓機能及び消化管機能調節機構の解明 ○環境ストレスの神経系機能発育に対する影響についての研究 ○セロトニン受容体系による知覚制御機構の解明の研究
	薬物治療学	井上 敦子教授	○中枢末梢神経の活動に影響をあたえる物質の作用に関する研究
	放射薬品化学	五郎丸 毅教授 本屋敷敏雄 准教授	○同位体トレーサ法による薬物の体内動態の解析 ○動的同位体効果に関する研究 ○RIAおよびRRAによる蛇毒液中の生理活性物質の探索
	薬品物理化学	小野 行雄教授 廣瀬 順造教授	○新規三環系MAO阻害剤の合成と活性のMOによる解析に関する研究 ○CND0/S計算法の改良と応用に関する研究 ○ドッキングシミュレーションによるタンパク質-薬物複合体の構造解析に関する研究 ○分子シミュレーションによる水溶液の構造解析に関する研究
	製剤物理化学	富田 久夫教授	○多糖類の製剤材料としての特性に関する研究 ○放出制御型多糖ゲルカプセルの調製 ○多糖類の抗酸化能に関する研究